

学術委員会・用語部会

学術委員会

委員長：横田 和典

委員：大浦 紀彦、小川 令、加藤 久和、門松 香一、菊池 守、
楠原 廣久、久保 盾貴、櫻井 裕之、高木 誠司、武田 啓、
田中 嘉雄、西本 聡、橋川 和信、福本 恵三、松浦慎太郎、
松田 健、三川 信之、八巻 隆、杠 俊介、宮本 純平、

開催年月日：2016年4月13日、2016年9月15日、メール委員会随時

主な議題：1. 平成28年度春季学術講習会の件
2. 平成28年度秋季学術講習会の件
3. 平成28年度学術奨励賞の件

活動の概要：1. 2016年4月12日ホテル日航福岡にて春期学術講習会を「脈管の形成外科」、「医療安全」のテーマで開催した。申込者376名、完全受講者368名、欠席8名、聴講0名であった。
2. 2016年9月14日コングレコンベンションセンターにて秋期学術講習会を「外傷」のテーマで開催した。申込者275名、完全受講者270名、欠席5名、聴講0名であった。
3. 2016年度学術奨励賞は機関誌以外部門の公募に計18編(基礎部門8編、臨床部門10編)の応募があり、候補論文4編(基礎部門2編、臨床部門2編)と機関誌部門候補論文5編の合わせて9論文を理事会に上申し、以下の4編に決定した。

窪田吉孝

論文名：Human adipocytes from the subcutaneous superficial layer have greater adipogenic potential and lower PPAR- γ DNA methylation levels than deep layer adipocytes.

掲載誌：Am J Physiol Cell Physiol. 2016 Aug 1; 311(2):C322-9.

秋田新介

論文名：Early Detection of Lymphatic Disorder and Treatment for Lymphedema following Breast Cancer.

掲載誌：Plast Reconstr Surg. 2016 Aug; 138(2):192e-202e.

林 明照

論文名：スコアリングによる新しい笑いの質的評価法
日本形成外科学会会誌, 第36巻第2号, 52-61, 2016.

森 弘樹

論文名：挿入乳房インプラントと再建乳房の幅と突出の比較研究
日本形成外科学会会誌, 第36巻第6号, 245-250, 2016.

用語部会

部会長：横田 和典

委員：市岡 滋、清水 祐紀、中岡 啓喜、中西 雄二、西本 聡、
永竿 智久

開催年月日：2016年4月14日 2016年9月16日

- 活動の概要：1. 日本医学会分科会用語委員会において、学術用語集医学編、標準病名集、ICD10 国際疾病分類等においてそれぞれの領域で使われている用語との間で統一を図るための意見交換がなされた。
2. 日本小児科学会より「奇形」を含む医学用語の置き換えの提案があった。今後関係する各学会と協議を行い、医学用語の置き換えの書き換えに向け協議を進めたいとのことで日本形成外科学会もこの審議に加わる意向がある旨回答した。